

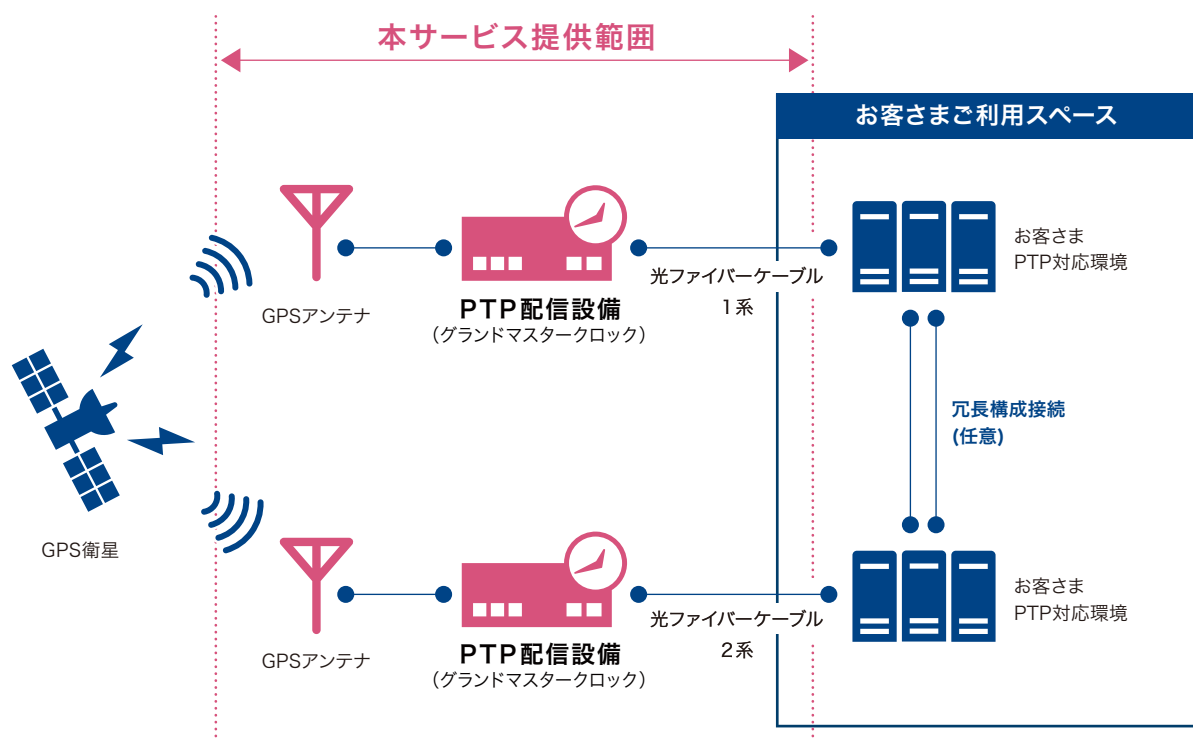
高精度な時刻同期に対応 PTPサービス



PTP(Precision Time Protocol)はIEEE1588に定められている時刻同期プロトコル。
ネットワーク内におけるデバイス間の時刻を高精度で同期することが可能です。
従来のNTP(Network Time Protocol)はミリ秒レベルの精度であるのに対し、
PTPではマイクロ秒以下の同期精度を実現。より高精度な同期要件に対応できます。

アット東京のPTPサービス

アット東京のデータセンターをご利用のお客さまに、
PTPによる時刻配信を当社のPTP配信設備から行うサービスです。



特長

- ✓ GPSアンテナ～PTP配信設備～お客さまご利用スペースまでの構内配線を、アット東京がワンストップで提供
- ✓ 2系統のPTP配信設備からサービスを提供
- ✓ PTP配信設備では、お客さまごとに専用のポートで提供
- ✓ お客さまの要件に合わせた配信方式の設定が可能

【 広がるPTPの利用範囲 】

MiFID II (欧州第二次金融商品市場指令)への対応

2018年1月3日、EUでMiFID II (欧州第二次金融商品市場指令)が施行されました。
 その中で、取引の透明性を示すために、各金融機関に求められる時刻同期の要件が厳しく定義されています。

MiFID IIの時刻精度要件

- ・時刻基準 : UTC(協定世界時)に同期していること
- ・時刻の確度: $100\mu\text{sec}^{\ast}$
- ・時刻の粒度: $1\mu\text{sec}$ 以上 *

* 高頻度アルゴリズム取引の場合

今後期待されるPTPの利用分野の例

ロボティクス	放送・コンテンツ配信	次世代通信網
スマートグリッドのIP化における時刻同期、スマートシティにおける産業機器・センサーネットワークや産業用ロボットの同期対応	8K放送、ストリーミング映像音楽配信やAVデジタル通信への応用	次世代携帯電話網(5G)での携帯電話基地局の時刻同期

【 サービス仕様 】

▶ 接続インターフェース

ケーブル種別	シングルモード光ファイバー2心
コネクタ形状	LCまたはSC
イーサネット規格	1000base-LX
提供数	2回線/契約 ※別筐体のPTPグランドマスター2台から1回線ずつ提供

▶ PTP

プロファイル	デフォルト(IEEE 1588v2)、テレコム(G8265.1)
配信方式	Multicast/Unicast/Hybrid
クロックモード	1step/2step

▶ 備考

- ・2台のグランドマスターそれぞれのイーサネットポートを、ネットワーク機器を介さずに光ファイバーで直接お客さまに提供します。
- ・デフォルトプロファイルでベストマスタークロックアルゴリズムによる冗長をご要望の場合は、2台のグランドマスター間の通信経路を確保してください。